

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役：廃棄物処理に関する事項の決定・承認

場長：廃棄物処理に関する事項の協議・報告

担当者：計画書の作成・日常業務

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	家畜の死体
	排出量	7.500 t	14 t
	(これまでに実施した取組) ふん尿：自己で堆肥化 エンテクターに委託し搬出 死体：化製場、委託し処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	家畜の死体
	排出量	7,000 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) ふん尿：自己で堆肥化 エンテクターに委託し搬出 死体：化製場、委託し処理		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ふん尿固液分離(浄化槽設備)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ふん尿固液分離(浄化槽設備)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,000 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	900 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜の尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	6,500 t	t
(これまでに実施した取組) 浄化槽設備による処理			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	6,400 t	t
(今後実施する予定の取組) 浄化槽設備による処理			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	14 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量	14 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組)		
化粧場、委託し処理			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	10 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量	10 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組)		
化製場へ委託し処理			
※事務処理欄			